

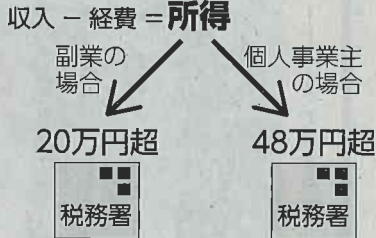
いちから  
わかる!



# 国税庁が関心 「ギグワーカー」って？

## 所得税の納税の流れ

【ギグワーカーの場合】



【会社員の場合】



国税庁が入る財務省庁舎

## ネットで単発仕事を受ける人たち。納税していない人も

コブク郎 最近、国税庁が目を見張らせているという「ギグワーカー」って一体なんのこと？

A インターネットで単発の仕事を受ける人のことだ。ライブハウスなどでミュージシャンが、その場限りで演奏する「ギグ」という言葉に由来している。好きなタイミングで働いて収入を得られるのが魅力で、日本でも増えているんだ。

コ その人たちに、税金を徴収する国税庁がなぜ関心を持っているの？

A 普通の会社員は、勤め先があらかじめ給与の中から税金分のお金を預かって代わりに納めてくれるから、基本的に税務申告の必要はない。でも、みんながこの制度を利用できるわけではない。ギグワーカーの多くは自分自身で税金を納めないといけないけど、そ

コ 実際に、どんな動きが出ているの？

A 例えば、飲食宅配サービス大手の「Uber Eats」の配達員だ。国税は配達員の税務申告状況を調べるために、Uber側に報酬などの情報提供を求めたことがある。

コ 税金を支払う「ギョウ飲み」と呼ばれるサービスをめぐる調査をきっかけに、店に派遣される女性たちがきちんと税金を納めていない疑いが多発していることも話題になった。

A 罰として「加算税」を加えた税金を納めなくちゃいけないんだ。意図的に申告しなかったり、免れた税金が多額になったりすると、刑事罰の対象になる可能性もある。でも、多くの人は税金に関する知識が乏しくて、納税の義務の認識がないことが理由とみられているよ。小さいころからの税教育の大切さを説く国税関係者や税理士も多い。

(中野浩室)